



大型精密複雑形状の加工製品

- 本社所在地：岡山県総社市
- 事業概要：大型精密機械加工製品。
鉄道車両、航空機、半導体・液晶製造装置、
宇宙・原子力関連部向け製品。

- 常時使用する従業員：44名（2025年8月期）
- 現在の売上高：29.6億円（2025年8月期）
- 法人番号：3260002006264
- Web：http://www.tanakaworks.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
田中 秀明

「卓越した加工技術により日本の工業界の未来を支える」

当社は創業より重工業向けを中心とした大型機械加工に特化し、世界最高水準の加工技術を追求することを使命として、技術革新に取り組んでまいりました。航空機、鉄道車両、半導体関連設備など、日本の基幹産業を支える重要部品をオーダーメイドで手掛け、確かな信頼と実績を積み重ねております。これからも高難度な大物加工という強みを磨き続け、日本のものづくりを支える確かな技術力をもって、お客さまの期待を超える製品を提供してまいります。世界最高峰の技術を通じて工業界の発展に貢献し、より高い目標に挑戦し続けることで、100億円企業への成長を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円達成に向け、大型産業機械と最先端設備に向けた高付加価値製品の製造により売上拡大を図る。



課題

- 先端分野向け高付加価値製品の市場拡大に対応すべく、IoTおよびロボット化を活用した生産の省力化と品質管理の高度化により、生産能力を抜本的に向上させることが不可欠。
- 新規分野への事業展開を見据え、試作開発や多品種少量生産にも柔軟に対応できる体制を構築するとともに、それを担う人材の確保と計画的な育成。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 新工場の建設や最先端設備の積極的な導入によって生産能力を大幅に増強するとともに、生産工程の自動化・効率化を推進し、競争力のある生産体制を構築する。
- 当社が強みとする真空加工技術などの独自技術を最大限活かし、高成長市場に積極的に参入することで、高付加価値製品を創出し、新たな市場の開拓を図る。
- 高度な専門技能・知識を有する人材を継続的に育成し、技術面における競争優位性を確固たるものとしていく。

実施体制

- 新事業への横断的なプロジェクト体制を構築し、部品供給にとどまらず前後工程への参入やアセンブリを含むOEM化を進め、新規事業を迅速かつ柔軟に推進する体制を整える。
- 量産設備の増強に加え、試作・評価設備も高度化させ、顧客の製品開発段階から量産段階まで一気通貫で関与できる生産・開発支援体制を構築する。
- 高付加価値製品への対応を見据え、品質管理体制の高度化と体系的な教育プログラムの整備を進め、人材育成と技術力の継続的な向上を図る体制を確立する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです